

境木保育園		29年度	6月指導計画(4歳児)	りんご組	園長印(番)	担任印(番)
子どもの様子		ねらい	行事	自己評価		
<ul style="list-style-type: none"> <li>連休明け大きな疲れや生活リズムの乱れもなく過ごすが後半体調を崩す子が増えた。生活の流れがわかり、一人でできることが多いが個人差があり、取り掛かるまでに時間がかかったり雑になることがある。友達との関わりが多く見られ楽しんでいるが、トラブルもまだ多い。青梗菜の収穫をして絵を描いたり、ハサミの製作を楽しんでいた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>梅雨期の生活の仕方を知り、清潔に安全に過ごせるようにする。</li> <li>身のまわりのことを、自分でしようとする。</li> <li>友達と関わり、一緒に遊ぶことを楽しむ</li> <li>泥や砂、水に触れて遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2日(金)尿検査回収</li> <li>5日・19日(月)英語</li> <li>8日(木)クッキング</li> <li>12日(月)避難訓練</li> <li>15日(木)身体測定・内科健診</li> <li>16日(金)不審者訓練 おやつバイキング</li> <li>29日(木)誕生会</li> <li>30日(金)プール開き</li> </ul>	<p>大きく体調を崩すことなく過ごす。泥んこ遊びは一度しかできず残念であったがざりがにつけたりやクッキング、サッカー教室などの活動に皆で楽しく参加できてよかった。おみこし作りでは詰合いで場を設けることで意欲的に参加できている。友達との関わりを楽しみながらも依然トラブルが多い。子どもの様子を見てコーナーを変えてみた。</p>		
内容		環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り		
生命・情緒・健康・人間関係・環境・言語・表現 養護・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>梅雨期になり、温度、湿度が高くなるので、衛生的に過ごせるようにする。活動と休息のバランスをとり健康に生活できるようにする。</li> <li>一人ひとりの気持ちを受け止め、安心して自分の思いを十分に表現できるようにする。</li> <li>戸外遊びの後は手洗いうがいをし、汗をかいたり汚れたら衣服を着替え気持ち良さを感じる。</li> <li>身のまわりのことを自分でやろうとする。</li> <li>健康診断や歯科検診、虫歯予防ティーを通して自分の体や歯に興味をもつ。</li> <li>友達とふれあい、親しみを感じながら遊ぶ。</li> <li>簡単なルールのある遊びを楽しむ。</li> <li>友達と一緒に過ごす中で、自分の思いを自分なりの言葉や動きで表したり、必要な言葉を知る。</li> <li>泥や砂、水などでダイナミックに遊び開放感を味わう。</li> <li>身近な虫や動植物に関心をもつ。</li> <li>様々な素材や用具、技法を使って描いたり作ったり遊んだりする楽しさを味わう。</li> <li>季節の歌を歌ったりリズムで身体を動かす事を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室温や温度の調節を行う。</li> <li>水分補給がいつでもできるように準備しておく。</li> <li>落ち着いた雰囲気を作る。</li> <li>子どもが動きやすいような動線を考える。</li> <li>流しの回りをこまめに拭いたり水まわりの安全に気をつける。</li> <li>着替えの補充のお願いをしておく。</li> <li>歯の模型や紙芝居などを通して体や歯に興味がもてるようになる。</li> <li>子どもが興味をもてるような遊びを用意する。</li> <li>広場も使用し広々とした中でおもいきりルールのある遊びを楽しめる様にする。</li> <li>裸足になるので、園庭に危険なものがないか十分注意する。濡れてすべることのないよう注意する。</li> <li>飼育ケースや図鑑を用意しておく。</li> <li>子どもが表現しやすい空間を設ける。</li> <li>子どもが親しめる曲を用意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康に過ごせるための生活の仕方を丁寧に知らせる。</li> <li>一人ひとりの思いや要求をしっかりと把握し受け止めていく。</li> <li>次の行動を子ども達にわかりやすく伝える。自分で気付いてできたことを認める。気持ち良くなったことを共感する。</li> <li>一人ひとりに応じた援助を行う。</li> <li>身体や歯や歯磨きに興味がもてるよう伝えていく。</li> <li>反対との関わりを見守り、必要に応じて間に入りお互いの気持ちを知らせていく。</li> <li>天気の良い日は外に出て簡単な集団遊びを楽しめるようにする。</li> <li>保育士も一緒に遊び中で開放感や自分なりの動きを楽しんでいる姿に共感する。</li> <li>用具の使い方を丁寧に知らせる。子どもの表現を大切にし自信がもてるようにする。</li> </ul>	<p>エアコンなどで室温の調節をしたり水分補給を意識して声を掛けるようにした。 まだ自分の思いを通そうとしたり、切り替えが難しい子が多いが、思いを受け止めながら友達や保育士の気持ちも伝えるよう心掛けた。 じっくり関わらなければならない子以外にも自を向け声を掛けたり気持ちを受け入れるよう心掛けた。 汗をかいた時は着替えやシャワーをして快適に過ごせるようにした。着替えの支度や始末の仕方がわかつて自分でやろうとする姿が見られる。出来たことを認めるようにした。手洗いでは水や石鹼で遊んでしまうことがあるので繰り返し仕方を伝えたい。 片付けがなかなか進まない話がきけないことが多いが、次の活動に興味をもてるような声掛けや導入を工夫していく。 友達とのトラブルは依然多い。決まった子同士のトラブルも多い。お互いの様子を見ながら間に仲介し楽しく関われるようにしていきたい。 夏祭りや七夕に向けた製作はいろいろな工程や素材を使い楽しめたと思う。</p>		
食育	<ul style="list-style-type: none"> <li>クッキングを楽しみ、食材や食べることに興味をもつ。</li> <li>食器の配膳、箸の持ち方、座る姿勢などのマナーを意識して食べる。</li> <li>「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食材の扱いや衛生に十分注意する。</li> <li>落ち着いた雰囲気の中で食事ができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味がもてるよう食材や手順をわかりやすく伝える。</li> <li>保育士自らが挨拶や食事のマナーに気をつけ、子どもの手本になるようにする。</li> </ul>	<p>クッキングでは興味をもって楽しんで参加していた。 保育士が見本となり食事の挨拶をしたり、正しい食べ方や食伝えるようにした。</p>		
			<p>地域とのかかわり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>散歩先で近隣の方に挨拶をする。</li> </ul> <p>長時間保育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>室内でゆったり過ごせるようにする。体調を把握し、休息や水分をとる。</li> </ul>	<p>家庭との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>泥んこ遊びやシャワーについて連絡ノートの記入と準備をお願いする。</li> <li>健康診断、歯科検診のお知らせと結果を知らせる。</li> <li>健康状態について連絡を取り合う。</li> <li>着替えの補充のお願いをする。</li> </ul>		